



**Q** 卵管造影をしたところ、左卵管が詰まっているとされました。卵管が詰まる原因と、どんな治療法があるかを教えてください。（西宮市・34歳）

## 卵管閉塞の一般的な原因は感染症 自然妊娠しない場合は治療を

**A** 卵管が閉塞（へいそく）する一般的な原因としては、クラミジア感染によって起きる卵管の炎症が多くみられます。クラミジアは性交渉によって発症する性感染症です。無症状で感染に気付かずにいることが多いので、若年層を中心にかなり広くまん延しています。

相談者の場合、左卵管が詰まっても、右の卵管が開通しているので自然妊娠は可能です。しかし、妊娠率は通常の半分程度と考えたほうがよいでしょう。また、クラミジア感染症の既往がある場合は、子宮外妊娠のリスクも大幅に増加します。

もし自然妊娠しないのなら、治療法としては排卵誘発剤が有効です。これは排卵の数を増やして卵管内への取り込み確率を上げようというものです。このほかにも、卵管自体を開通させる手術（排卵形成術）は有効な治療法の一つといえます。

### セミナーのお知らせ

16日(土)15~18時

同クリニックARTホールで。妊娠の基礎や不妊症の詳しい知識、正確な情報が得られます。参加無料、要予約。

西宮市松籟荘10-25  
Tel.0798・54・8551  
メール jart@iris.eonet.ne.jp

回答者

徐クリニック  
ARTセンター

院長 徐東舜

1987年大阪大学卒業。  
医学博士、工学士、  
生殖医療指導医。



<http://www.joclinic.jp/>

徐先生に聞きたい不妊に関する質問をお寄せください → FAX 06・6341・3936